

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場取引所 名

上場会社名 名古屋木材株式会社
 コード番号 7903 URL <http://www.meimoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 丹羽 耕太郎
 (氏名) 細江 太喜雄

TEL 052-321-1526

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,064	△15.6	△37	—	△33	—	△19	—
26年3月期第1四半期	1,261	9.5	6	—	6	—	4	△66.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 2百万円 (△91.0%) 26年3月期第1四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△53.43	—
26年3月期第1四半期	12.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	6,702	1,821	27.2	5,002.15
26年3月期	6,568	1,830	27.9	5,025.62

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 1,821百万円 26年3月期 1,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	30.00	30.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,900	8.8	35	—	30	—	20	—	54.91
通期	6,050	2.1	80	54.4	70	81.4	40	64.8	109.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	400,000 株	26年3月期	400,000 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	35,793 株	26年3月期	35,783 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	364,207 株	26年3月期1Q	364,217 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)における日本の経済情勢は、政府の各種経済政策により円安・株高が維持されたことにより、国内景気は緩やかな回復基調で推移する一方、4月からの消費税増税前の駆け込み需要の反動減や資材価格の高騰等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

住宅市場におきましては、消費税増税前の駆け込み需要による建築材料の品薄状況や職人不足の影響を受け、4月に入ってから3月までの受注残の対応に追われる傾向が見られましたが、新規住宅着工件数においては、総着工件数は前年度比9.3%の減少、戸建住宅は19.3%の減少となり、消費税増税後の反動は大きく、非常に厳しい環境であり、当社グループの営業にも大きく影響しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、資材価格の動向、商品情報の提供を得意先に行い関係強化と拡販に努めてまいりましたが、消費税増税後の反動で得意先の受注も減少し当初見込みを大きく割り込む結果となりました。

またA'zen館につきましては、リフォーム需要を抱える固定客のリピート売上や新規顧客の増加により前年実績を上回ることが出来ました。

一方の分譲事業に関しては、名古屋市守山区、愛知県春日井市、岐阜県瑞穂市の分譲住宅を継続販売しております。消費税増税後の様子見の状況が続く中、一部価格見直しや販促活動を展開し、販売に努めてまいりました。

連結子会社である株式会社三重ナゴヤホームズにつきましては、白子江島台の分譲マンションを引き続き販売に努めてまいりました。

以上の結果から、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は1,064百万円(前年同期比197百万円減、15.6%減)となりました。利益面につきましては、仕入価格高騰による粗利率の減少や、売上高減少の影響から売上総利益額が減少したことから、営業損失は37百万円(前年同期は6百万円の営業利益)、経常損失は33百万円(前年同期は6百万円の経常利益)、四半期純損失は19百万円(前年同期は4百万円の四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末(平成26年6月30日現在)の当社グループの財政状態は、消費税増税前の駆け込み需要の代金回収が進み、売上債権が前連結会計年度末に比較して130百万円の減少となりました。

また、たな卸資産は前連結会計年度末に比較して12百万円減少し、仕入債務は前連結会計年度末に比較して218百万円減少となりました。

有形固定資産は特に設備投資等がなく、減価償却の進行によって前連結会計年度末に比較して10百万円の減少となりました。

投資有価証券につきましては、株式相場が好調を維持したことから、前連結会計年度末に比較して33百万円の増加となりました。

借入金残高は前連結会計年度末に比較して358百万円増加し、これらを統合して現金及び預金の合計は、前連結会計年度末に比較して237百万円増加しております。

以上の結果から、自己資本比率は前連結会計年度末に比較して0.7ポイント減少の27.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	714,012	951,513
受取手形及び売掛金	1,006,672	875,838
たな卸資産	1,073,874	1,061,668
その他	29,055	41,878
貸倒引当金	△5,600	△4,650
流動資産合計	2,818,015	2,926,248
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,561,610	2,561,610
その他(純額)	512,080	501,147
有形固定資産合計	3,073,691	3,062,758
無形固定資産	2,403	2,335
投資その他の資産		
投資有価証券	567,242	600,897
その他	146,257	145,765
貸倒引当金	△39,261	△35,711
投資その他の資産合計	674,238	710,952
固定資産合計	3,750,332	3,776,045
資産合計	6,568,348	6,702,294
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,289,184	1,070,321
短期借入金	640,000	680,000
1年内返済予定の長期借入金	877,420	945,520
未払法人税等	3,047	1,152
賞与引当金	15,000	22,500
その他	119,658	107,913
流動負債合計	2,944,310	2,827,407
固定負債		
長期借入金	889,300	1,139,320
繰延税金負債	631,817	642,006
役員退職慰労引当金	7,150	7,150
退職給付に係る負債	106,118	108,622
受入保証金	128,565	128,310
その他	30,721	27,661
固定負債合計	1,793,672	2,053,070
負債合計	4,737,983	4,880,477

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,000	200,000
資本剰余金	6,567	6,567
利益剰余金	1,544,169	1,513,785
自己株式	△107,743	△107,743
株主資本合計	1,642,994	1,612,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,370	209,207
その他の包括利益累計額合計	187,370	209,207
純資産合計	1,830,364	1,821,817
負債純資産合計	6,568,348	6,702,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,261,755	1,064,508
売上原価	1,049,440	898,713
売上総利益	212,314	165,794
販売費及び一般管理費	205,889	203,310
営業利益又は営業損失(△)	6,424	△37,515
営業外収益		
受取利息	59	6
受取配当金	9,042	10,401
仕入割引	3,386	2,828
その他	2,303	1,366
営業外収益合計	14,792	14,602
営業外費用		
支払利息	11,616	8,438
売上割引	2,804	2,515
その他	4	—
営業外費用合計	14,425	10,953
経常利益又は経常損失(△)	6,791	△33,866
特別損失		
偶発損失引当金繰入額	4,500	—
特別損失合計	4,500	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,291	△33,866
法人税等	△2,226	△14,408
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	4,517	△19,458
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,517	△19,458

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	4,517	△19,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,940	21,837
その他の包括利益合計	21,940	21,837
四半期包括利益	26,458	2,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,458	2,378
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	営業本部	市場本部	不動産事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,043,890	76,969	140,895	1,261,755
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,609	7,358	60	11,027
計	1,047,500	84,327	140,955	1,272,782
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△9,954	△31,209	52,289	11,125

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	11,125
セグメント間取引消去	428
全社費用(注)	△4,761
四半期連結損益計算書の経常利益	6,791

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	営業本部	市場本部	不動産事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	914,135	46,356	104,015	1,064,508
セグメント間の内部売上高又は振替高	804	7,879	-	8,683
計	914,939	54,236	104,015	1,073,192
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△30,274	△40,256	43,250	△27,279

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△27,279
セグメント間取引消去	439
全社費用(注)	△7,025
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△33,866

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。